

第4学年 自然の中の水

組 番 氏名

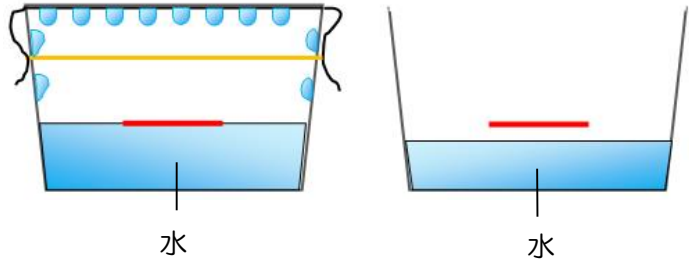
1 2つの入れものに同じ量の水を入れ、1つの入れものにはラップフィルムをかぶせておきました。2～3日後、入れものようすを調べて、右のように記録しました。

結果

ふたをした入れものでは、ほとんど水がへらなかつた。また、入れものの内がわには、水がたくさんついていた。ふたをしなかつた入れものでは、水がへっていた。

この結果からわかったことをまとめた下の文の()の中にあてはまる言葉から選んで書きましよう。

同じ言葉を何度使ってもよいです。



ふたをしなかつた入れものの中の水がへつたのは、水は熱しくなくても、水面から()して()となって空気中に出ていったからである。

ふたをした入れものの内がわに水がついたのは、()した()がふたたび、()になったからである。

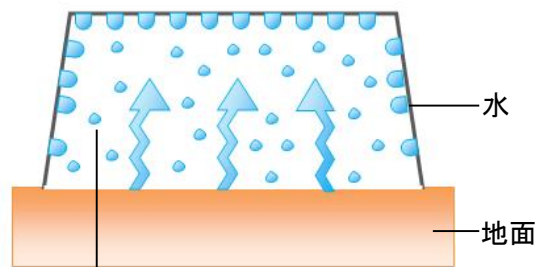
水 氷 水じょう気 じょう発 ふっとう

2 雨がふつたあとの天気の良い日に、とうめいな入れものを地面にふせておきました。しばらくおいたあと、入れものの中ようすを調べました。

しばらくおいておくと、入れものの内がわに水がつきました。どうしてそうなるのか、考えをまとめるために右のような図をかきました。

図を見ながら、入れものの内がわに水がついた理由を書きましよう。

【思・判・表】

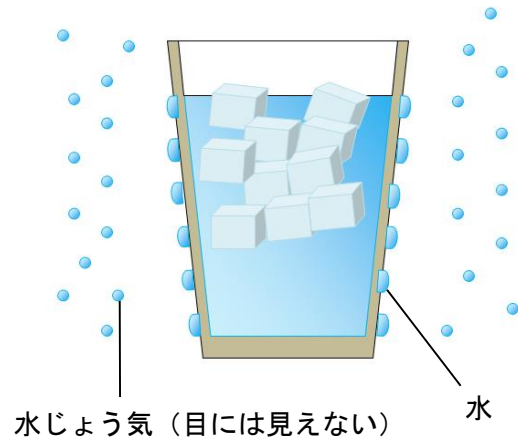


水じょう気 (目には見えない)

3 かわいたコップに氷水を入れ、コップの外がわのようすを調べました。【思・判・表】

(1) しばらくおいておくと、コップの外がわに水がつきました。

コップの外がわの水は、どうしてついたのかを、考えるために右のような図をかきました。図を見ながら、コップの外がわに水がついた理由を書きましょう。



(2) コップの外がわについた水と同じでき方をしたものをえらんで、()に○を書きましょう。

- ① 運動場でできた水たまり ()
- ② 雪がとけてできた水 ()
- ③ ふろ場のかがみのくもり ()

4 ほしておいたせんたくものが、かわく理由を説明^{せつめい}しましょう。【思・判・表】

第4学年 自然の中の水（解答）

組 番 氏名

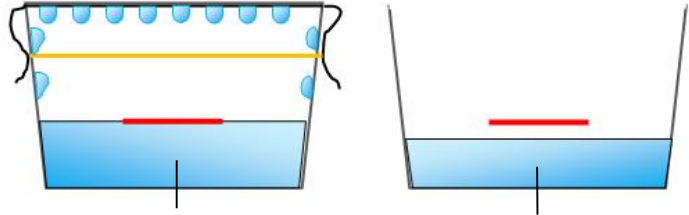
- 1 2つの入れものに同じ量の水を入れ、1つの入れものにはラップフィルムをかぶせておきました。2～3日後、入れもののようすを調べて、右の

結果

ふたをした入れものでは、ほとんど水がへらなかつた。また、入れものの内がわには、水がたくさんついていた。ふたをしなかつた入れものでは、水がへっていた。

この結果からわかったことをまとめた下の文の（ ）の中にあてはまる言葉から選んで書きましよう。

同じ言葉を何度使ってもよいです。



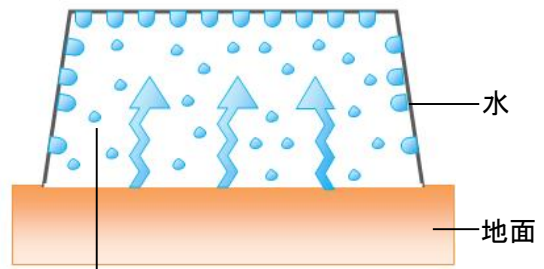
ふたをしなかつた入れものの中の水がへつたのは、水は熱しくなくても、水面から（ じょう発 ）して（ 水じょう気 ）となって空気中に出ていったからである。ふたをした入れものの内がわに水がついたのは、（ じょう発 ）した（ 水じょう気 ）がふたたび、（ 水 ）になったからである。

水 氷 水じょう気 じょう発 ふつとう

- 2 雨がふつたあとの天気の良い日に、とうめいな入れものを地面にふせておきました。しばらくおいたあと、入れものの中のようすを調べました。

しばらくおいておくと、入れものの内がわに水がつきました。どうしてそうなるのか、考えをまとめるために右のような図をかきました。

図を見ながら、入れものの内がわに水がついた理由を書きましよう。



水じょう気（目には見えない）

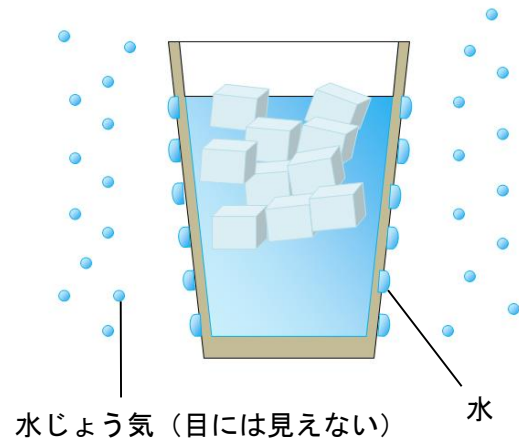
（例）内がわに水がついたのは、地面にしみこんだ水がじょう発して、水じょう気となり、水になったから。

※地面にしみこんだ水も、じょう発して空気中に出ていきます。

3 かわいたコップに氷水を入れ、コップの外がわのようすを調べました。

(1) しばらくおいておくと、コップの外がわに水がつきました。

コップの外がわの水は、どうしてつuitたのかを、考えるために右のような図をかきました。図を見ながら、コップの外がわに水がついた理由を書きましょう。



(例) 空気中の水じょう気が氷水で冷えたコップに冷やされて水となり、コップについたから。

※空気中には、水じょう気がふくまれています。

(2) コップの外がわについた水と同じでき方をしたものをえらんで、()に○を書きましょう。

- ① 運動場でできた水たまり ()
- ② 雪がとけてできた水 ()
- ③ ふろ場のかがみのくもり (○)

4 ほしておいたせんたくものが、かわく理由を説明しましょう。

(例) ・せんたくものの水分が、じょう発するから。

・せんたくものにふくまれている水が、じょう発して、水じょう気として空気中に出ていくから。